

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 (10)	介護計画作成時におけるニーズの捉え方として、職員側の気付きや視点を重視し、本人の希望が十分に反映されていない。	本人の身近な目標や希望を捉えて介護計画に反映させ、実現に向けてプランを策定する。	<ul style="list-style-type: none">すべての職員がより具体的なニーズを捉えるように意識改革をする。日常会話の中でニーズを拾い上げるように関わり、ケア会議等で情報交換してケアプランに反映させる。目標達成の為により具体的に5W1Hを明確にしたケアプランを策定する。	6ヶ月
2	35 (13)	緊急時対応について実技指導や訓練実施の機会が無く、緊急事態の際に事故を回避出来る可能性が少ない。	緊急時対応の実技を身につけて、緊急事態発生時に速やかに事故回避の行動をとることが出来る。	<ul style="list-style-type: none">毎月のケア会議の際に緊急事態を想定した訓練を一つずつ実施する。年2回の学習会の機会に実践的な学習方法を検討し、緊急時対応のスキルを自身の能力として身につける。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。